

### Ⅲ 海老名市第二次環境基本計画の取組状況 (海老名環境マネジメントシステム環境評価実施結果)



# 1 海老名市第二次環境基本計画の体系

I 地球環境	i 地球温暖化の防止	1 【エネルギー対策】省エネルギー推進、自然エネルギー導入
		2 【自動車対策】温室効果ガス削減と大気汚染防止への取組み
		3 【緑化推進】「緑の基本計画」等により推進
		4 【廃棄物対策】「一般廃棄物処理基本計画」等により推進
		5 【その他】エコマーク商品購入、地産地消、関連イベント参加等の促進
II 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	1 【水質保全】生活排水・事業所排水対策、市民・事業者の取組み促進
		2 【騒音・振動】事業所、建設工事、生活、自動車交通、航空機
		3 【水循環型社会】有害物質・地下水利用規制、地下水涵養
		4 【化学物質等対策】有害物質の排出規制・指導、測定調査の充実
		5 【大気汚染・悪臭防止対策】事業所規制、啓発の継続
		6 【廃棄物】廃棄物の適正処理、ごみ減量化の推進
		7 【道路環境】道路網の整備、交通容量確保、居住環境に配慮した道路整備
	8 【防災】「海老名市地域防災計画」等により推進	
	ii 海老名市の特性を活かそう	1 【景観】「海老名市景観基本計画」等により推進
		2 【丘陵地・緑地】丘陵地・緑地の保全
3 【農業の振興】農地の保全と有効活用		
4 【都市】利便性向上とともに環境負荷低減と環境への有益影響について配慮		
5 【歴史的遺産】歴史的遺産等の保護と活用		

## 2 環境評価実施結果

### 1 環境評価の概要

全ての事務事業・事業活動のうち、特に環境への影響が大きく、環境基本計画に関連する事業を環境評価対象事業と定めています。環境評価対象事業については事業所管課において調書を作成し、事業が環境に与える負荷を最小限なものとなるよう努めています。なお、環境評価は原則として当該調書を基に実施しました。

### 2 環境評価の実施体制

環境評価は、所管課による担当部課環境評価、内部環境評価委員による内部環境評価、環境審議会による外部環境評価の三段階で実施しました。

#### <段階別評価の概要>

#### (1) 担当部課環境評価

##### ①対象

環境評価対象事業

##### ②実施概要

環境評価対象事業について、前年度の実施状況を自己評価する。

##### ③評価者

環境評価対象事業所管課等

#### (2) 内部環境評価

##### ①対象

環境評価対象事業（担当部課環境評価実施後）

##### ②実施概要

担当部課環境評価を受け、環境評価対象事業について、前年度の実施状況を内部評価します。

##### ③評価者

内部環境評価委員（内部環境監査委員）

#### (3) 外部環境評価

##### ①対象

環境評価対象事業（内部環境評価実施後）

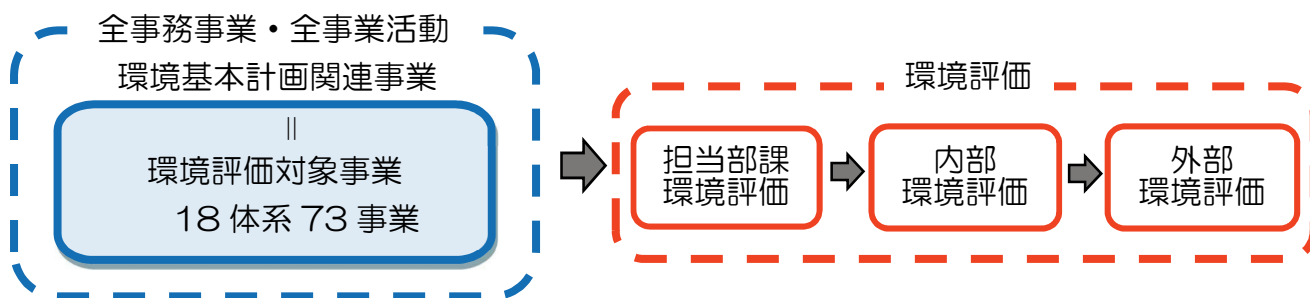
##### ②実施概要

内部環境評価を受け、環境評価対象事業について、前年度の実施状況を外部評価する。

##### ③評価者

外部環境評価委員（環境審議会EMS専門部会委員）

### <環境評価のイメージ>



### 3 環境評価の実施結果の概要

平成 29 年度の環境評価対象事業である 18 体系 73 事業について、担当部課評価及び内部環境評価については事業ごとに、外部環境評価は体系ごとに、4 段階の基準に基づいて評価を行いました。各評価段階における評価の実施時期及び評価結果は次表のとおりです。

#### <環境評価の段階別実施時期>

評価段階	評価時期
担当部課環境評価	平成 30 年 4 月
内部環境評価	平成 30 年 5 月
外部環境評価	平成 30 年 7 月

#### <段階別評価結果一覧>

環境評価基準	担当部課環境評価	内部環境評価	外部環境評価
4：計画を上回る環境配慮を実施できた。	7 事業	8 事業	1 体系
3：概ね計画通りの環境配慮を実施できた。	5 6 事業	4 8 事業	1 6 体系
2：一部計画通りの環境配慮を実施できなかった。	1 0 事業	1 7 事業	1 体系
1：ほとんど計画通りの環境配慮を実施できなかった。	0 事業	0 事業	0 体系

#### 4 外部環境評価におけるEMSの運用に関する意見

外部環境評価を実施する中で、海老名環境マネジメントシステム専門部会委員の皆様から多くの改善に向けたご意見をいただきました。体系ごとの評価を踏まえた総括的な意見の概要は次のとおりです。

- 全般的に、目標の設定の考え方や取組みに対する考え方については改善の余地があると考えられる。また、活動に対する評価のあり方として、プロセスに対する評価を行う意識の向上や、市としての環境活動全体に対する評価が今後必要になると感じた。
- 各所管部門が行う事業において環境に対する配慮をどのように取り込んでいくかという点や、目標設定に関する視点への理解を、さらに深める必要があるように感じた。これは、今後、事務局が先頭に立って、しっかりと所管課をリードしていくことが重要である。
- 普段の事務事業と統合して環境マネジメントシステムを捉えていただければ、本来業務と環境活動が一体化して無理なく成果に繋がるのではないかと思う。また、どのようなアウトプットを出そうとしているのかを意識して計画を立てていくことも重要である。

また、今回の環境評価を踏まえたEMSの取組み全般の改善に向けた提案を、付帯意見として次のとおり頂きました。

- ISOの取組を継承した海老名環境マネジメントシステム（EMS）について、ISO運用時に培った知見が十分に活用できていない面が各所に散見されるため、市長をトップとした組織体制のもと、事務局である環境課はもちろんのこと、各所管課が環境に対する意識を再確認して、市が一丸となって環境配慮に取り組んでいく姿勢を今一度強めることが環境マネジメントシステムを運用していく上で重要である
- PDCAサイクルを基本とした、環境マネジメントシステムの理解をさらに深め、事務事業に反映させていくことが必要である。また、海老名市としての環境影響をどのように評価したかが明確でなく、事業の計画内容のみを念頭に進んでいる事業が見受けられるため、環境影響評価の基準を明確にした上で、キチンと環境影響評価を実施して事業特性に応じた環境配慮をすることが必要である。
- 数値結果のみを目標とするのではなく、事務事業の特性に応じた取組み内容についても評価できる目標を設定する等、その部門に合った目標を計画できるよう、柔軟な考え方を持って取組みを進めていくことも環境配慮を行う上で重要である。

次頁以降に体系及び事業の評価と外部評価におけるコメントについて記載します。事業ごとの詳細は資料編の「平成30年度（平成29年度対象）海老名環境マネジメントシステム環境評価結果」をご参照ください。

<体系及び事業の評価状況>

環境基本計画の体系					
I	地球環境	i	地球温暖化の防止		1【エネルギー対策】省エネルギー推進、自然エネルギー導入
項番	担当課	事務事業	環境評価		
			担当	内部	
5	管財課	公共施設等整備促進事業	3	3	
8	市民活動推進課	えびな市民活動センターの維持管理	3	2	
10	地域づくり課	コミュニティセンター等施設維持管理運営事業	3	3	
11	文化スポーツ課	文化会館維持管理事業	3	3	
12	文化スポーツ課	スポーツ施設の維持補修	3	2	
13	子ども育成課	保健相談センター維持管理事業	2	2	
14	健康推進課	医療センター維持管理事業	3	3	
15	保育・幼稚園課	公立保育園の維持管理	2	2	
16	障がい福祉課	障がい者デイサービスセンター運営管理事業	3	3	
17	障がい福祉課	障がい者デイサービスセンターの建設等	4	4	
18	障がい福祉課	わかば会館維持管理事業	3	3	
19	地域包括ケア推進課	ケアセンター運営事業	3	3	
20	地域包括ケア推進課	生きがい会館運営事業	2	2	
21	地域包括ケア推進課	総合福祉会館維持管理事業	2	2	
26	環境課	環境啓発活動の促進	3	3	
27	環境課	海老名市地球温暖化対策実行計画の推進	2	2	
28	環境課	省エネ・再生可能エネルギー活用の促進	4	4	
63	消防総務課	消防庁舎管理事務	3	3	
64	消防総務課	消防施設の改修	3	3	
65	消防総務課	消防団器具置場の建替え	3	3	
66	教育総務課	小中学校の維持管理	2	2	
70	教育総務課	郷土資料館(温故館)の運営	2	2	
71	教育総務課	歴史資料収蔵館の運営	2	2	
72	就学支援課	海老名市食の創造館の維持管理	3	3	
外部評価結果					
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた				
判断理由及び評価内容					
<p>事業により計画以上に取組めたものもあればそうでないものもあるが、全般的に、環境に関する取組みはある程度なされていると考えられるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。事業によっては、目標値の達成状況のみで評価されているものもみられるため、目標を達成できたか否かという点だけではなく、その過程でどのような取組みがなされたかということも考慮することも重要です。また、結果そのものではなく、取組み過程における成果を指標化する工夫も必要です。</p>					

環境基本計画の体系				
I	地球環境	i	地球温暖化の防止	2【自動車対策】温室効果ガス削減と大気汚染防止への取組み
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
6	管財課	庁用車両管理事業	3	3
57	都市計画課	コミュニティバスの運行	4	4
58	都市計画課	公共交通対策の推進	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>コミュニティバスや公共交通の利用促進という面で環境に対する取組みとしては評価される内容であり、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。今後は、結果そのものだけでなく、結果に向けたプロセスでの取組みを指標化することも検討してください。</p>				

環境基本計画の体系				
I	地球環境	i	地球温暖化の防止	3【緑化推進】「緑の基本計画」等により推進
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
5	住宅公園課	都市公園等の整備	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>公園や緑地の維持管理という取組みに関しては概ね計画どおり進んでいるといえる内容であるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。今後は、公園や緑地を今後どのようにしていくかという方針を踏まえた中で、その年に行う維持管理についても、作業プロセスの中で指標化できるものが無いか精査することが重要です。</p>				



環境基本計画の体系				
I	地球環境	i 地球温暖化の防止	4【廃棄物対策】「一般廃棄物処理基本計画」等により推進	
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
4	管財課	市庁舎等の維持管理	3	3
7	市民活動推進課	えびな市民まつり	3	3
31	環境課	一般廃棄物の計画的な処理の実施	3	3
32	環境課	まちの美化の推進	3	3
33	環境課	ごみ処理広域化実施計画の推進	3	3
34	環境課	高座清掃施設組合運営への参画と支援	3	3
35	環境課	ごみ等収集体制の充実	3	3
36	環境課	し尿収集体制の充実	3	3
37	環境課	生ごみ処理対策の推進	3	3
38	環境課	有機性廃棄物の資源化	3	3
39	環境課	分別回収の充実	3	3
40	環境課	資源化センターの運営	3	3
41	環境課	リサイクルプラザの運営	3	3
42	環境課	資源化センター大規模改修事業	3	3
43	環境課	仮称再生工房(現リサイクルプラザ)建設事業	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>廃棄物の量については、突発的な事象により増加している面が見られるものの、その点を考慮すれば、全体的に概ね計画どおり進んでいるといえる内容であるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。平常時での推移による評価が重要であると考えられるため、突発的な事象を控除して実績を把握することも検討してください。</p>				

環境基本計画の体系				
I	地球環境	i 地球温暖化の防止	5【その他】エコマーク商品購入、地産地消、関連イベント参加等の促進	
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
73	教育支援課	学校環境活動の推進	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>市内のすべての小中学校において環境学習が展開されており、様々な側面から推進されていると考えられるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。こうした取組みをさらに改善していくために、所管課としての事業への関わり方と、それに対する結果、反省点をしっかりと整理することが必要です。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	1【水質保全】生活排水・事業所排水対策、市民・事業者の取組み促進		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
51	下水道課	公共下水道の整備(汚水)	3	3
52	下水道課	公共下水道の整備(雨水)	3	3
53	下水道課	事業場排水水質調査	3	2
54	下水道課	雨天時等不明水対策の推進	3	2
55	下水道課	水洗化の普及促進	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>内部評価において、計画通り進んでいないと評価されている事業もあるが、取組みのプロセスも踏まえると、水質保全に向けた取組みとしては、全般的に概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。本体系における事業はマネジメントシステムに即した運用がなされているので、今後も更なる水質保全に向けた取組みの改善が期待されます。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	2【騒音・振動】事業所、建設工事、生活、自動車交通、航空機		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
3	企画財政課	厚木基地航空機騒音対策	3	3
9	地域づくり課	コミュニティセンター等のリニューアル	3	3
29	環境課	大気汚染・騒音対策、排水対策	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>航空機騒音に対する市としての活動や、公共工事における騒音・振動への配慮等、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。一方で、取組みがどのように結果に反映されるのか判断が難しい事業があるため、体系に位置付ける事業内容の精査や、体系自体についても今後検討していくことが必要であると考えられます。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	3 【水循環型社会】有害物質・地下水利用規制、地下水涵養		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
49	下水道課	合併処理浄化槽整備の助成	3	2
50	下水道課	地下浸透による地下水涵養の促進	3	2
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>内部評価においては、厳しい評価がされていますが、これは内部評価がしっかり行われており、マネジメントシステムが機能していると評価できます。体系全般としては、プロセスも含めた全体的な取組みはしっかりと行われていると考えられるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。水循環型社会の構築に向けてマネジメントシステムの運用をさらに向上させるために、プロセスも含めた取組み内容反映されるような目標設定となるよう工夫してください。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	4 【化学物質等対策】有害物質の排出規制・指導、測定調査の充実		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
29	環境課	大気汚染・騒音対策、排水対策	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>専用水道の使用状況の確認や、悪臭等に関する苦情対応が適切に行われているため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。一方で、取組み内容と化学物質等対策の関係性が明確になることで、マネジメントシステムの運用がさらに向上すると考えられるため、事業内容とその効果を明確にすることが重要です。</p>				

環境基本計画の体系				
Ⅱ 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	5【大気汚染・悪臭防止対策】事業所規制、啓発の継続		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
28	環境課	省エネ・再生可能エネルギー活用の促進	4	4
29	環境課	大気汚染・騒音対策、排水対策	3	3
57	都市計画課	コミュニティバスの運行	4	4
外部評価結果				
4	計画を上回る環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>本体系の取組みは、大気汚染や悪臭防止対策という観点から、計画以上に実施できていると考えられ、事務局からも大気汚染が改善されている成果を実感できているという説明があったことを踏まえて、体系としては計画以上の環境配慮がなされていると評価します。今後も引き続き、このレベルでの環境配慮を維持してください。</p>				

環境基本計画の体系				
Ⅱ 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	6【廃棄物】廃棄物の適正処理、ごみ減量化の推進		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
32	環境課	まちの美化の推進	3	3
37	環境課	生ごみ処理対策の推進	3	3
38	環境課	有機性廃棄物の資源化	3	3
39	環境課	分別回収の充実	3	3
40	環境課	資源化センターの運営	3	3
41	環境課	リサイクルプラザの運営	3	3
42	環境課	資源化センター大規模改修事業	3	3
43	環境課	仮称再生工房(現リサイクルプラザ)建設事業	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>廃棄物の適正処理やごみ減量化の推進に向けて、目標値に達していない取組みもあるものの、活動そのものはしっかりと行われていると考えられるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。取組みを適切に評価し改善に繋げていくという観点から、結果に至るプロセスや、あるいは活動結果による効果を目標とすることも検討してください。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	7【道路環境】道路網の整備、交通容量確保、居住環境に配慮した道路整備		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
44	道路管理課	道路の修繕	4	4
45	道路整備課	幹線・準幹線道路の整備	4	4
46	道路整備課	さがみ縦貫道路関連道路の整備	2	2
47	道路整備課	海老名駅周辺道路整備の推進	4	4
48	道路整備課	一般生活道路の整備	2	2
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>目標値の達成状況に応じて担当部課評価等では評価がわかれているところであるが、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。今後は、結果に至るプロセスや、あるいは活動結果による効果を目標とすることも検討してください。また、事業を改善に繋げていくため、それぞれの内容に応じた課題や問題点を整理することも重要です。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	i 身近な生活環境を守ろう	8【防災】「海老名市地域防災計画」等により推進		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
1	危機管理課	危機管理体制の整備及び充実・強化	3	3
2	危機管理課	防災対策の意識啓発	3	3
外部評価結果				
2	一部計画通りの環境配慮を実施できなかった			
判断理由及び評価内容				
<p>目的目標とそれに対する取組みが明確でない中で、重要な指標に対する取組みがプロセスも含めて十分に実施できていると評価することは困難であるため、体系としては一部計画通りの環境配慮を実施できなかったと評価します。目的目標が具体的でないため、環境に対する備えという点を踏まえながら、本来業務に即した目的目標を設定して、事業に取り組むことが重要です。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	ii 海老名市の特性を活かそう	1【景観】「海老名市景観基本計画」等により推進		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
56	都市計画課	都市計画制度等の活用によるまちづくりの推進	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>ルールの見直しやルールに基づいた手続き等、取組みとしてはしっかりと行われていると考えられるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。マネジメントシステムによる運用をさらに向上させるために、所管課のプロセスも含めた取組みが反映できる目標指標の設定を検討してください。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	ii 海老名市の特性を活かそう	2【丘陵地・緑地】丘陵地・緑地の保全		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
30	住宅公園課	緑の保全・創造・啓発	3	4
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>内部評価では、写真コンクールの応募件数が大幅に増えていることに着目して、計画以上の実績があったという評価をしているが、全体的な実績としてとらえると、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。今後の取組みをさらに改善する上では、結果に至る取組みとしてどのようなことを行ったかを整理して、反映していくことが重要です。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	ii 海老名市の特性を活かそう	3【農業の振興】農地の保全と有効活用		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
30	農政課	市民農園の推進	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>実績は目標指標に達していないものの、市民ニーズをとらえながら事業が進められており、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。今後も、目標指標の改善に向けて、市民ニーズを踏まえて事業を進めていくことを継続してください。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	ii 海老名市の特性を活かそう	4【都市】利便性向上とともに環境負荷低減と環境への有益影響について配慮		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
22	商工課	商店街共同施設維持管理費の支援	4	4
23	商工課	企業立地の促進	2	2
24	商工課	中小企業振興対策	3	3
60	市街地整備課	市街地の再開発	3	3
61	市街地整備課	工業系新市街地の整備促進	3	3
62	市街地整備課	自転車駐車場等の整備	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>実績が伴わず厳しい評価がされている事業もあるが、全体的に概ね計画どおり進んでいるといえる内容であるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。所管課の取組みをより具体的に理解するため、実績に至るプロセスも明確に表現することが重要です。また、目標の立て方もプロセスに着目する等工夫してください。</p>				

環境基本計画の体系				
II 地域環境	ii 海老名市の特性を活かそう	5【歴史的遺産】歴史的遺産等の保護と活用		
項番	担当課	事務事業	環境評価	
			担当	内部
67	教育総務課	相模国分寺跡の整備活用	3	3
68	教育総務課	相模国分尼寺跡の整備活用	3	3
69	教育総務課	文化財の保護	3	3
外部評価結果				
3	概ね計画通りの環境配慮を実施できた			
判断理由及び評価内容				
<p>目標に向けた取組みは概ね計画通り行われていると考えられるため、体系としては概ね計画通りの環境配慮がなされていると評価します。ただし、目標指標の設定が具体的でないことから、文化財の保護という取組みについて、維持管理だけでなく、他の側面から評価するなど、事業の特性に沿った目標値を設定できないか検討してください。</p>				